

# 大淀町財政計画

【見直し】

計画期間：令和2年度から令和7年度まで

令和2年12月

大淀町

## 令和2年度大淀町財政計画について

### ■本町の財政状況

本町の財政状況については、平成29年度決算において99.0%に悪化した経常収支比率が平成30年度には100.1%にまで達し、令和元年度決算では、96.8%と前年度よりも良化したものの、依然として高い値となっています。

また、この悪化に加え、平成29年度は6億1千万円、平成30年度は6億9千万円、令和元年度は6億7千万円の基金の取り崩しとなっています。

令和2年度は、令和元年度に見直した大淀町財政計画を反映した予算編成となりましたが、当初予算時の基金の取り崩しは7億1千万円となり、さらに新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算の財源として基金を取り崩す事態となっていることから、基金残高の減少はさらに深刻なものとなっています。

### ■令和2年度の財政計画について

令和2年度の大淀町財政計画の見直しについては、コロナ禍の中で、住民生活への影響を避けることを前提に新たな項目の設定は、見送ることとし、まず行政内部で努力できることに重点的に取り組むこととしました。

### ■令和3年度に向けて

令和3年度予算編成についても、引き続き大淀町財政計画の確実な反映が必要であると考えます。

歳入においては、コロナ禍による影響により町税、地方交付税の減収が予想され、さらに厳しい財政状況が加速される可能性があります。また歳出においては、前述のとおり住民生活に影響を与える項目については、慎重に取り組む必要があると考えております。

令和元年度決算及び令和2年度予算を踏まえ、歳入歳出の各項目を算出した「一般会計における今後5年間の財政計画」を次ページに示します。

# 一般会計における今後5年間の財政計画

(単位:百万円)

項 目		R02	R03	R04	R05	R06	R07
歳 入	町税	1,836	1,763	1,759	1,750	1,724	1,717
	地方譲与税	72	72	74	74	74	74
	利子割交付金	3	3	3	3	3	3
	配当割交付金	16	15	15	15	15	15
	株式等譲渡所得割交付金	9	9	9	9	9	9
	法人事業税交付金	6	5	5	5	5	5
	地方消費税交付金	331	331	331	331	331	331
	ゴルフ場利用税交付金	37	47	47	47	47	47
	自動車取得税交付金	0	0	0	0	0	0
	環境性能割交付金	8	8	8	8	8	8
	地方特例交付金	17	15	15	15	15	15
	地方交付税	2,882	2,721	2,499	2,424	2,412	2,400
	交通安全対策特別交付金	2	2	2	2	2	2
	分担金及び負担金	39	39	39	39	39	39
	使用料・手数料	148	150	152	161	160	160
	国庫支出金	2,990	735	746	734	733	752
	県支出金	634	544	519	524	642	516
	財産収入	42	42	42	42	38	38
	寄附金	43	43	43	43	43	43
	繰入金	49	31	14	8	2	2
繰越金	0	0	0	0	0	0	
諸収入	571	108	108	107	78	79	
町債	580	817	982	376	247	314	
合 計	10,315	7,500	7,412	6,717	6,627	6,569	
歳 出	人件費	1,683	1,582	1,585	1,540	1,685	1,641
	物件費	1,313	870	858	866	763	762
	維持補修費	1	1	1	1	1	1
	扶助費	1,204	1,204	1,203	1,203	1,202	1,202
	補助費等	4,627	3,039	2,757	2,098	1,996	1,857
	公債費	639	672	663	610	676	684
	積立金	101	49	49	49	49	50
	投資及び出資金・貸付金	23	23	23	23	23	23
	繰出金	513	539	545	553	566	562
	普通建設事業	380	265	284	198	176	287
	災害復旧事業	1	0	0	1	1	1
	合 計	10,485	8,244	7,968	7,142	7,138	7,070
収支額		▲ 170	▲ 744	▲ 556	▲ 425	▲ 511	▲ 501
	累計	▲ 170	▲ 914	▲ 1,470	▲ 1,895	▲ 2,406	▲ 2,907

## 令和元年度末基金現在高

財政調整基金	1,111	3,136
減債基金	438	
特定目的基金	1,587	

## 【各項目の算出について】

### （歳入）

#### 1. 町税

- ・令和2年度は決算見込を踏まえて見直しています。
- ・令和3年度以降は、町民税については、コロナ禍の影響を見込みました。他の税目についてそれぞれの状況による見込としています。

#### 2. 地方交付税

- ・普通地方交付税については、令和2年度の算定結果を踏まえ、令和3年度以降は国勢調査における人口減少による見直しを行いました。
- ・特別地方交付税については、決算状況を踏まえた見直しを行いました。また令和3年度は病院解体事業費増額に伴い見直しています。

#### 3. 分担金及び負担金

- ・私立保育園の認定こども園への移行による見直しを反映しています。

#### 4. 国庫支出金

- ・令和2年度は、コロナ対策交付金をはじめ、私立の認定こども園関連、ため池防災対策、社会資本整備総合交付金等の決算見込を反映しました。

#### 5. ふるさと応援寄付金

- ・令和2年度の決算見込みを踏まえて見直しています。

#### 6. 諸収入

- ・令和2年度は、さくら広域環境衛生組合負担金の決算見込により見直しています。

#### 7. 町債

- ・事業の見直し等により、財源の見直しを行いました。

## (歳出)

### 1. 人件費

- ・ 正規職員について、令和2年度の決算見込みによる見直しを行いました。
- ・ 会計年度任用職員制度の導入による計上科目の変更を反映しました。

### 2. 物件費

- ・ 令和2年度における戸籍事務等にかかるシステム改修費やG I G Aスクール構想の前倒しによる令和3年度以降の事業費の見直しを反映しています。

### 3. 扶助費

- ・ 私立保育園の認定こども園への移行による見直しを反映しています。

### 4. 補助費等

- ・ 令和2年度においてコロナ対策経費、奈良県広域消防組合負担金、さくら広域環境衛生組合負担金の決算見込みを反映しています。
- ・ 令和3年度において病院事業清算特別会計繰出金における病院解体事業費の増額を反映しています。

### 5. 繰出金

- ・ 国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計におけるコロナ対策の影響による見直しをしています。

### 6. 普通建設事業

- ・ 令和2年度において、コロナ対策経費による決算見込を踏まえています。
- ・ その他各事業費の見直しや決算見込を踏まえて見直しています。

### 7. 大淀病院跡地整備事業

- ・ こども園整備を含む事業費について、今後も議会との協議を重ね、事業費と財源が具体的になった時点での反映を考えています。

## ■今後の取組

大淀町財政計画令和元年度見直し版と比較して、基金残高は3,704百万円から3,136百万円と減少しました。

一方令和7年度の累計収支不足額は、3,157百万円となり、非常に厳しい財政状況が続きます。

大淀町が、基金に頼らず将来にわたり持続可能で安定的な財政運営を行っていくための指針となることを踏まえ、引き続き、財政計画を予算編成に反映するために財政運営の基本でもある、「入るを量りて出ずるを為す」のとおり、身の丈にあった事務事業の選択と実施に取り組みます。

さらに毎年、不足額の圧縮をめざすため、財政状況を見ながら英知を結集して内容を見直していきたいと考えています。

財政計画の実現は行政のみで行えるものではありません。町民の皆様、そして多くの団体様に多大なご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力によって、はじめて安定的な財政運営が可能になるものであると考えます。

引き続き、本町の財政健全化にご理解・ご協力をお願いいたします。